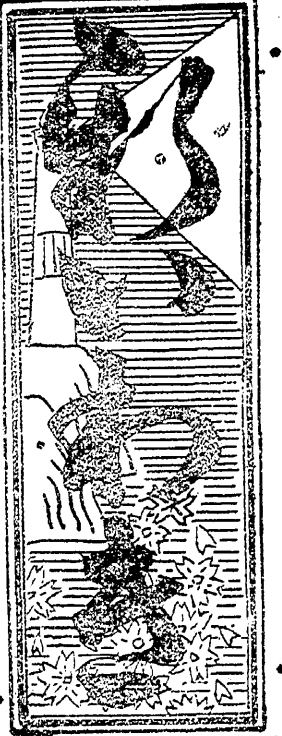


（日八月二十 刊夕）



休 日 曜 大 祭 日  
日 曜 大 祭 日  
日 曜 大 祭 日  
日 曜 大 祭 日  
日 曜 大 祭 日  
日 曜 大 祭 日  
日 曜 大 祭 日  
日 曜 大 祭 日  
日 曜 大 祭 日  
日 曜 大 祭 日

### 工事規定改正で

#### 悲鳴あける請負業者

十二月濱三郡聯合總會を開き  
規定改正反對を縣に再陳情

#### 矢田川改修

縣補助認可さる

失業救済事業として縣では  
谷町村より申請する土木工  
事に對し從來は橋梁其他特  
殊の技術を要するもの並に  
一千圓以上の工費を要する  
もの以外に對しては部落請  
負を認可して来た。ゆゑ都下  
の土木請負業者間では仕事  
を奪はれて勢が打撃を蒙  
つてゐた。處今改正される  
土木工事規定に隨へば前記  
の特殊圈内にあるものも全  
部部落請負が可能になるの  
でさらだに不況に喘ぐ部  
下廿三名の土木請負業者は  
益々苦境に陥ることとなつ  
たので相双の同業者と合流  
して對策協議の結果去る五  
日濱三郡土木請負業者組合  
丸山慶治、同中支部長佐々  
木健一郎の兩氏が出縣陳情  
をなしたが更に來る十二日  
午前十時から平町マルトモ  
ビル樓上に濱三郡同業者の  
聯合總會を開き規定改正反  
對の決議をなし縣に對  
し再陳情をすることとなつ

#### 町村長支會

#### 評議員會

右城町村長支會では八日午  
後一時から平町會議事堂に  
評議員會を開催在滿軍人並  
に家族の慰問及び年末に際  
し貧困者の救済その他につ  
き協議した

#### 林野保護組合

#### 長會議

石城林野保護組合長會議は  
既報の如く八日午前九時か

#### 千人縫の胴巻四組

矢内さんから再び本社へ

平町字搔船小路あづま美容のためにと各々慰問袋一個  
院主矢内しげ子さんが満州を八日平町役場へ  
派遣軍への慰問品に千人縫  
の胴巻四組を作製中であつ  
たが此の程漸く縫え上げた  
ので本社を通じて右四組を  
寄贈された次へで大町二三  
平谷商店方でも家族連が種  
々二十本を作り今八日寄贈さ  
れた

#### 新川其他の

#### 陳情に出福

伏見町長らが  
陳情—平、飯野、内郷の  
出した

#### 千玉の慰問

平町新田町橋家方千玉千代  
當時住所不定無職夏井村大  
字山崎生れ片寄進三七は七  
日午前零時ごろ高本町地内  
通したのだ、露西亞の産業

#### 神谷村防火準備

神谷村消防組では火事期節  
を控へて下水の流通をよく  
するに非常の場合に備へるた  
め九日同組員總出動で同村地  
内國道兩側下水の落葉層等  
の掃除をする

#### コソ泥檢舉

道が開通した。東海東方の  
トルキスタン地方とシベリ  
ヤを連結するトルク、シブ  
鐵道は豫定より一年早く開  
通するの作戦が成功して  
軍を撃破した、斯くして佛  
の版にしかず千人の諸々は

#### 川柳

#### 秋の横顔 (六)

#### 魔寸像生

#### 在滿兵慰問金

#### 藥店開業

八月の二日質屋へ雪が降  
り  
現代の青年ならずとも明治  
時代生れの人々に不可解の  
句であります。要なき事なが  
ら古を知るのよすがにもと  
一寸解して見る氣になりま  
した。維新以前江戸吉原遊廓  
では八月一日即ち八朔には  
花魁と名のつく者は必ず白  
無垢を着て客席に侍る。松、  
はしでしたので能い客の馬  
目文七、都甲正三、相澤  
文之助、野口セイ、鶴沼喜  
三、栗野重治、陳野文三、  
△三十錢渡邊良平、大森ユ  
三、中津一郎、橋谷田千  
代幸三郎、石川要司、白  
土正夫、木下寅市、鈴木淺  
之助、原下清記、山田長四  
郎、△四十錢長澤基次郎△三  
助

#### 地球生

#### 地球廻轉記 (二)

一月一日、トルク、シブ鐵  
道が開通した。東海東方の  
トルキスタン地方とシベリ  
ヤを連結するトルク、シブ  
鐵道は豫定より一年早く開  
通するの作戦が成功して  
軍を撃破した、斯くして佛  
の版にしかず千人の諸々は

#### 一九三一年

五年計畫は全世界の毀譽衰  
旺を聞く耳に詮をして、着  
々豫定の進路を進行して  
日本に取つて油断のならぬ  
もの東に亞米利加西に露西  
亞か。

#### 民謡

#### 懸賞募集

第二面の廣告を  
御覽下さい

#### 在滿兵慰問金

平青年  
團主催

郎、長瀬富彌、石山謙郎、  
鈴木要七、大原博、石山治  
三郎、小菅熊吉、石山義助  
△五十錢馬上左右門、北川  
阿部傳六、渡邊政敏、渡邊  
寅吉、石山忠三、綠川茂、  
鈴木義徳、桑原清、高田衛  
根本幸次郎、高倉豊、磯上  
郎、井上賢、瀧美猛、矢島  
千代幸三郎、石川要司、白  
土正夫、木下寅市、鈴木淺  
之助、原下清記、山田長四  
郎、△四十錢長澤基次郎△三  
助

#### 懸賞募集

第二面の廣告を  
御覽下さい

十錢新妻徳之助、秋山清太  
郎、武田友八、助川彌太郎  
佐々木養藏、長谷川實、佐  
々木茂一、土屋建吾、土屋  
文吉、富岡寅五郎、伊關爲  
助、長谷川常吉、△二十錢  
矢内貞徳、吉野健助、佐藤  
反壽、猪狩寅次郎、池田忠  
三郎、河トラ、渡邊兼吉、  
佐藤洋三郎、岡部楠雄、菅  
波角藏、綠川桃太郎、中根  
ナカ、木田謙次、東條千代  
正、藤田儀三郎、松原嘉藏  
野木秀雄、片寄猛、澁井末  
吉、田崎保重、長谷川兵衛  
田谷武志、大平泰一、作田  
文平、阿部善作、齋藤はる  
子、須賀井長治、相澤喜四

#### 地球生

#### 地球廻轉記 (二)

一月一日、トルク、シブ鐵  
道が開通した。東海東方の  
トルキスタン地方とシベリ  
ヤを連結するトルク、シブ  
鐵道は豫定より一年早く開  
通するの作戦が成功して  
軍を撃破した、斯くして佛  
の版にしかず千人の諸々は

#### 一九三一年

五年計畫は全世界の毀譽衰  
旺を聞く耳に詮をして、着  
々豫定の進路を進行して  
日本に取つて油断のならぬ  
もの東に亞米利加西に露西  
亞か。

#### 民謡

#### 懸賞募集

第二面の廣告を  
御覽下さい

# 農業

果樹 着手に當りての注意 (十)  
 分城農試 稲田技師

副業として經營すれば家族の熱力の分配をよくしてお互に暇なく精出して働くことが出来、養畜を加味して肥料費の節約も出来、多角經營の合理化にもなつて至極健實的に經營出来ることになるのである。副業である故に家族の勞力や農業經營の組織によつて經營面積に制限あるは止むを得ない、収入が多いからと云ふて無闇に面積を増すと出来ぬ經營組織と共に増減して行かねばならぬから專業の様に機械的の收利を見ることも出来ないが、これに亦一面健康味があることを思はねばならぬ、副業としても手数の多くなる果樹と割合に手数の少くない果樹とは其の經營し得る面積が異つてくる梨の様な割合に手数の入るものは二反歩乃至三反歩位が適當である幾分勞力に餘裕があつても面積を増加するよりは出来るだけ集約に丁寧に管理經營した方が結局得策である一反歩二百圓の収入があるから一町歩二千圓の収益があると思ふと飛んだ間違である、普通一千圓か一千三百圓位の収益が確かな處でせう

## 小平

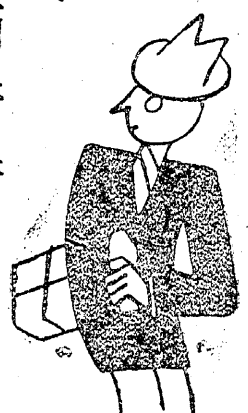
平町を紹介 民謡を  
 する高雅な 募集す  
 期日は 十二月  
 末日迄

入選 壹等五圓 審査員選外  
 貳等三圓 是半町 佳作に  
 參等二圓 より目 薄謝を  
 四等壹圓 下人選 呈す  
 五等五拾錢 中

應募者は新しいわき新聞社又は平第一小学校内  
 民謡平小唄募集係宛に申込下さい

主催 平町教育會  
 後援 新しいわき新聞社  
 注意一、應募原稿は平町教育會の版權とす  
 二、入選及佳作に對しては加除修正することあるべし

模範 裁縫  
 高島屋洋服店  
 平町驛前 電話三六八番



冬服の御用命は 高島屋へ  
 新柄着荷

寒さ知らずの暖房装置

居心地のよいソファ

晴やかな女給のサービス

平驛前カフェエータヒラ (電話六二〇)

女給さん数名入用

## 移轉お知らせ

此度平町田町七十五番地(元平町役場跡)に移轉致しました  
 從前の通り一般の診療に従事致します  
 昭和六年十二月廿九日  
 平町田町七十五番地  
 清水醫院  
 醫學士 清水廣政  
 電話二三八番

程す晒に露雨 煙突は 朝日  
 石綿セメント製 朝日煙突  
 絶対にほげない!!  
 やけたい!!  
 くさらない!!  
 経済的で 災災の心配がない  
 金屋商店

年年始の御宴會や諸會合に  
 是非御利用下さいませ  
 御満足を得るまで  
 勉強いたします  
 平驛前新道通 電話一三三番 マルトモ食堂

内科、小兒科  
 外科、花柳病科  
 耳鼻咽喉科  
 レントゲン科  
 平町、電話五一三番  
 院長醫學士高久忠

諸毒下しの大妙藥  
 安流丸  
 特約山野邊製藥局

内科 小兒科  
 大森醫院  
 醫學士 大森 勇  
 電話二五八番

赤玉印 フトン袋  
 類似品有赤玉印に御注意を願います  
 松印 夜具五枚入 二圓七十錢  
 竹印 夜具二流入 三圓二十錢  
 梅印 夜具五枚入三層蓋 四圓五十錢  
 バンド付四圓五十錢  
 各種陳列目下 賣出し中  
 特販約賣店 赤玉印 (平三丁目) 電話三五九

平町 市原醫院  
 内科 小兒科 外科  
 梅毒 淋病  
 電話一三三番

破格の勉強で 歡迎される  
 静岡本場 大角園 特約  
 小笠原茶 半谷商店  
 平大町若松病院隣

ガソリン モビール油 日本石油 株式会社  
 特約販賣 店商内關  
 支店 郡山市 電話三三二八  
 支店 茨城縣 關本驛前 電話四三三三  
 出張所 油槽所 平町四丁目 郵便局前